**4**

**令和５年度**

**福島県全会津特別支援教育セミナーのご案内**

１　目的　　地域の特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒への理解を深め、特別支援教育における適切な支援の在り方を探る。

２　主催　　福島県全会津特別支援教育研究会　※このセミナーは福島県教育委員会の承認を得た研修です。

３ 期日　　令和５年８月２２日（火）　９：３０～１６：００

４　会場　　　福島県立会津支援学校

〒９６５－０００６　福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原１０２番地

電　話　０２４２－３２－２２４２

５　日程及び内容

1. 午前の部：総会、講演会

＜演題及び講師＞

演題：「障がいがある児童・生徒の学びを充実させるために～授業づくりの創意工夫～」

　　講師：香川大学　教育学部　教授　坂井　聡　氏

1. 午後の部： 分科会

＜分科会＞※テーマ別に分かれ、意見交換、情報交換を行います。

授業づくりに関すること、ICT機器の活用に関すること、交流および共同学習に関すること

通常学級における特別支援教育に関すること、自立活動に関すること、切れ目のない支援に関すること

9:30　　　9:45　　　　　10:1510:30　　　　　　12:00　13:00　13:30　　　　　　　　　　　16:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付 | 総会受付 |  | 講演会 |  | 受付 | 分科会 |

　　　　　　　　　　　　　　※非会員の方は９：４５以降に受付をお願いします。

６ 　参加申込み

参加申込書に記入の上、郵送又はFAX、メールにて下記までお申込みください。

**申し込み締め切り日：令和５年７月２１日（金）１６：３０**

７　 その他

　　〇　駐車場が混み合うことがありますので、乗り合わせ等に御協力くださいますようお願いします。

　　〇　昼食は、各自御持参ください。

＜申込先＞　全会津特別支援教育研究会

特別支援教育セミナー係 （福島県立会津支援学校内）

〒965-0006 　福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102

TEL 0242－32－2242 FAX 0242－32－6079

メールアドレス　masukawa.yukinobu@fcs.ed.jp

令和５年度　全会津特別支援教育研究会

分科会（情報交換）テーマ一覧

|  |  |
| --- | --- |
| **ＮＯ．** | **テーマ** |
| **分科会①** | **「特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒の保育・授業づくり」**・教育的ニーズを踏まえた保育・授業づくりの視点と授業計画。学習指導、学習展開の工夫と学習評価。具体的な実践例。指導助言者：五十嵐早苗氏（会津教育事務所指導主事） |
| **分科会②** | **「特別支援教育におけるICT機器の活用」**・幼児児童生徒が主体的に生活、学習するための効果的な活用。特別教育の視点を踏まえたコミュニケーションツールとしての効果的な活用。　指導助言者：渡邉弘規氏（会津支援学校副校長） |
| **分科会③** | **「交流及び共同学習について」**・小中学校における通常の学級と特別支援学級の交流及び共同学習の課題、具体的な実践例。特別支援学校に在籍する児童生徒の居住地校との交流及び共同学習の学びの在り方。小学校・中学校、高等学校と特別支援学校との交流および共同学習の実際。指導助言者：加藤香洋氏（会津支援学校長） |
| **分科会④** | **「自立活動の授業づくり」**・通級による指導教室、特別支援学級、特別支援学校における障がいのある児童生徒の実態把握、指導内容の工夫。自立活動の個別の指導計画作成、教育的ニーズをもとにした授業の実際。指導助言者：渡邊朋子氏（南会津教育事務所指導主事） |
| **分科会⑤** | **「通常の学級における特別支援教育」**・多様な子どもが在籍する通常の学級における指導や学級経営上の課題。支援を必要とする児童生徒の理解と具体的な支援の在り方。特別支援教育の視点を踏まえた支援の在り方。　指導助言者：齋藤敦氏（駒形小学校長） |
| **分科会⑥** | **「切れ目のない支援　就学前から高等部卒業後まで」**・幼、小、中、高の連携とライフステージに応じた支援の在り方。特別な教育的支援を必要とする生徒の高等学校卒業後、特別支援学校高等部卒業後の進路を見据えた進路指導の在り方。　指導助言者： 猪俣康彦氏（猪苗代支援学校長） |

**※テーマに沿った内容で事例や困っていることなどについて意見交換、情報共有をしていただきます。参加者が多い分科会については、事務局の方でグループ分けさせていただきますので御了承ください。**

申込用紙（送付書不要）

 **全会津特別支援教育研究会**

**令和５年度特別支援教育セミナー参加申込書**

令和　５　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 送信先 | 全会津特別支援教育研究会　特別支援教育セミナー係　担当　　増川　幸伸　行 |
| 締切日 | **令和５年　７月　２１日（金）** |
| 送信先住所 | 〒９６５　−　０００６　会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原１０２ FAX：０２４２−３２−６０７９ TEL:０２４２−３２−２２４２メールアドレス：masukawa.yukinobu@fcs.ed.jp |
| 学校名団体名 |  |
| 参加者名 | 職 名 | 氏 名 | 参加希望分科会は第２希望まで番号を御記入ください。 | 所属学級等に○を付けてください。 | 会員の方は○を御記入ください。 |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
| 備　考 | 【分科会で話したい・聞きたい内容について御記入ください。】 |
| 【講演会で聞きたい内容・先生への質問などについて御記入ください。】 |
| 【手話通訳等、参加にあたって合理的配慮が必要な方は御記入ください。】 |
| 住所 | 〒　　　　　—　 |
| TEL. | —　　　　　　― | FAX | —　　　　　― |
| メール |  |

〈記入例〉

|  |  |
| --- | --- |
| 送信先 | 全会津特別支援教育研究会　特別支援教育セミナー係　担当　　増川　幸伸　行 |
| 締切日 | **令和５年　７月　２１日（金）** |
| 送信先住所 | 〒９６５　−　０００６　会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原１０２ FAX：０２４２−３２−６０７９ TEL:０２４２−３２−２２４２メールアドレス：masukawa.yukinobu@fcs.ed.jp |
| 学校名団体名 |  |
| 参加者名 | 職 名 | 氏 名 | 参加希望分科会は第２希望まで番号を御記入ください。第１希望 | 所属学級等に○を付けてください。第２希望 | 会員の方は○を御記入ください。 |
|  | 講演会、分科会どちらも | **講演会** | **分科会****【６】【２】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  | 分科会のみ | **講演会** | **分科会****【１】【５】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  | 講演会のみ | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
|  |  | **講演会** | **分科会****【　　】【　　】** | 通常　知的支援級情緒支援級　その他（　　　　） |  |
| 備　考 | 【分科会で話したい・聞きたい内容について御記入ください。】 |
| 【講演会で聞きたい内容・先生への質問などについて御記入ください。】 |
| 【手話通訳等、参加にあたって合理的配慮が必要な方は御記入ください。】 |
| 住所 | 〒　　　　　—　 |
| TEL. | —　　　　　　― | FAX | —　　　　　― |
| メール |  |